



JICA北陸設立25周年 特別企画

JICA北陸 北陸三県「事業紹介」シリーズ

本号(夏号)から、新春号までの3号に渡り北陸三県の「事業トピック」について紹介します! 今回の紹介は石川編です。

TOPIC 1



3月

《大学連携事業》

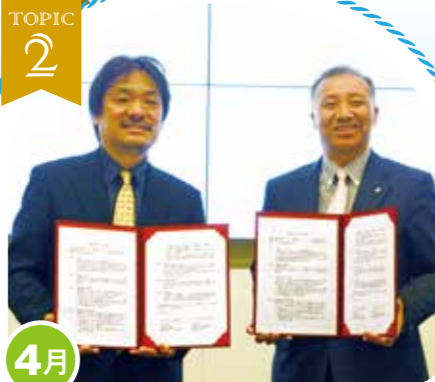


金沢大学と

「包括連携協力協定」を締結!

3月21日、JICAは金沢大学と「包括連携協力協定」を締結しました! JICAが大学と締結する連携協定としては北陸地方初となります。金沢大学とは、これまでも研修員受入事業や、草の根技術協力事業、開発教育支援事業など様々な分野で連携を深めてきていますが、本協定の締結により、両組織の一層の連携・協力強化を図っていきます!

TOPIC 2



4月

《中小企業海外展開支援・民間連携事業》



北國銀行と

「業務連携・協力に関する覚書」を締結!

4月11日、北國銀行と、北陸の金融機関とは「初」となる業務連携・協力に関する覚書を締結しました。北國銀行の持つ幅広い企業ネットワークや海外ビジネス支援のノウハウと、JICAの途上国支援における拠点・人・情報の強みを結集し、事業化検討調査などのJICAの支援制度の活用を促進しながら、北陸企業の海外進出を一緒に後押ししていきます!

TOPIC 3



5月

《草の根技術協力事業》

世界農業遺産(GIAHS)

能登の里山里海 と イフガオの棚田

の相互発展を目指すプロジェクト第2フェーズ開始!

本事業は、フィリピン・イフガオ州に「イフガオ里山マスター養成プログラム」を導入した第1フェーズを引き継ぎ、地域連携をより強化すべく実施主体を金沢大学からイフガオGIAHS支援協議会(石川県や能登の自治体等による協議会)に移して実施されます。5月31日には、合意文書署名式が行われ、2017年~2020年の3年間の事業が正式に開始されました。

派遣前から帰国まで JICAボランティアを追う!!

梨杏里が

Really?

サモアに行くって

… 活動準備編 …

このコーナーでは青年海外協力隊として2016年10月にサモアへ出発した田畑梨杏里さんの活躍する姿を追っていきます。今回は第3弾となる「活動準備編」をお届けします。

青年海外協力隊員 田畑 梨杏里さん Riari Tabata 石川県・七尾市出身。職種は障がい児・者支援で、派遣国はサモア。高校生の頃から海外に住んでみたいという夢を持ち、青年海外協力隊に参加。



ネイルケアの方法ですよ!



健康チェックの様子

Q1

現在、配属先のスタッフと障がいをもつ子ども達のスポーツ大会の準備中とのことですが、スポーツ大会ではどんな競技をする予定ですか?

一年を通して、ポッチャ、陸上競技、クリケット、サッカー、バレーボール、ネットボール、パワーリフティングを行う予定です。各競技、1か月間集中的に練習をして地区大会をしています。10月に全競技の全国大会を開催予定です。



配属先スタッフと参加児童

Q2

派遣前に「シェア金沢」で研修した*ことは、現在サモアで生かされていると思いますか?

生かされています。シェア金沢で障がいをもつ子供たちと一緒に生活をした1か月弱、彼らは何が不安なのか、どうしてほしいのか伝えることが難しかったことがありましたが、それが分かった時に彼らのとっていた行動の謎が解けることがよくありました。それを思い出し、サモアでも自分からガツガツ関わりすぎずに行動を見たり、近くで待つようにしようと心がけています。

Q3

今後、任地で「こんな活動をしていきたい!」と思うことを聞かせてください。

今後はスポーツ大会の時に「健康チェック」をしていきたいと思っています。アメリカからの寄付で大量に靴が送られてきました。まずは足の動きや爪の切り方、靴のサイズのチェックからはじめています。また、石川県出身で30年前にサモアで歯科医師の職種で活動していた元青年海外協力隊員と一緒に知的障がいを持つ子供たちの虫歯予防のプログラム等をしていけたらいいと考えています。

今回はここまで! 次回もお楽しみに!

HOTニュー



北陸の技術を世界へ!

2017年度 第1回 中小企業海外展開支援事業

「基礎調査」「案件化調査」「普及・実証事業」で5件(社)採択!!

<p>環水工房(有) 福井市</p> <p>《インドネシア》</p> <p>水道未普及地域の解消に用いる軽量、小型省工型RO膜ろ過装置の製造と販売に関する基礎調査</p>	<p>(株)ジャパン・フラワー・コーポレーション 射水市</p> <p>《タイ》</p> <p>完熟堆肥による高付加価値農作物の生産販売および完熟堆肥製造システムの販売に関する基礎調査</p>	<p>(株)折玉 福井市</p> <p>《セネガル》</p> <p>パオパブ、モリンガ、ハイビスカス等農産物加工品輸出販売事業策定基礎調査</p>	<p>(株)タイフ精機 富山市</p> <p>《インドネシア》</p> <p>農家・農民グループ向け高性能小型粉摺精米機導入のための案件化調査</p>	<p>(株)金沢エンジニアリングシステムズ 金沢市</p> <p>《フィリピン》</p> <p>レナジーシステムによるボラカイ島での使用済み食用油のリサイクルの普及・実証事業</p>
---	--	---	---	---



青年海外協力隊員 現地からの声

from フィジー

坂口 涼子さん Ryoko Sakaguchi 【石川県出身】 ■派遣国/フィジー ■職種/医療機器

リゾート地としてのイメージが強いフィジー。ただリゾートとして開発されているのは国土のほんの一部。現地の人々の生活水準はまだ低く、医療設備の整っていない地域もたくさんあります。私は300以上の島からなるフィジーで2番目に大きな島で活動しています。主な活動は医療機器の管理・メンテナンス・修理。島内にある医療施設45ヶ所に配置されている機器のチェックを行っています。医療機器が不足している中で各施設のレベルに見合ったものを配置し、できるだけ今ある機器を有効活用できるようにと皆で考えています。

メキシコからの JICA研修員 ナタリアさんに インタビュー!!

Q1

日本語がとても上手ですが、来日以前にどこで、どのくらい勉強しましたか?

メキシコで、日本語を週一度4時間、6ヶ月の間勉強しました。日本語を勉強し始めたのは日本の文化に興味を持ったからです。

Q2

金沢に来て3週間たちましたが、楽しかったアクティビティや場所、美味しかった食べ物はなんですか?

大学の先生と、同じメキシコの研修員達とで中村記念美術館と能楽美術館に行きました。能楽美術館では能面を着けるという体験をしました。中村記念美術館で抹茶と和菓子(落雁)を食べましたが、落雁はとても甘く、抹茶はとても苦くて、バランスを感じました。“グリル中村屋”というレストランで、カツカレーを食べました。とても美味しかったです。メキシコにある“モーレ”という食べ物とカレーは殆ど同じ味です。

Q3

メキシコでもコンピューター関連の仕事をしているのですが、これからの半年間、金沢工業大学でどのようなことを研究しますか?

野菜や果物を育てる施設の温度、湿度、肥料等について、各種センサーの情報をコンピューターで処理して適切にコントロールするシステムについて研究します。このようなやり方が実用化となれば、手間がかからず、美味しく、衛生的に栽培できると考えています。



コリアペレス ナタリアさん



JICA研修員の仲間と一緒にピース!